

ローバースカウトスタートセミナー2026 in 新潟
参加者募集要項

1. 事業名

ローバースカウトスタートセミナー2026 in 新潟
ー スカウティングとローバーリングを知り、未来への一歩を踏み出す ー

2. 趣旨

ローバースカウト部門は、スカウト運動の集大成として、
「よき社会人」「永続的に社会に貢献できる責任ある市民」の育成を担う重要な年代です。
本セミナーは、ローバースカウトとして活動を始めるにあたり、
ローバーリングの精神を正しく理解する
自分自身と向き合い、将来の方向性を考える
社会課題とスカウト運動との関わりを学ぶ
ことを目的として開催します。
「奉仕とは何か」「社会にどう関わるのか」を考え、
自分自身の一歩を踏み出すための“スタート地点”となるセミナーです。

3. 主催

日本ボーイスカウト新潟連盟

4. 開催日時

2026 年 3 月 21 日(土)・22 日(日)
※2 日間開催／宿泊なし

5. 会場

新潟ふれ愛プラザ(新潟市江南区亀田向陽 1 丁目 9-1)
<https://n-fureaiplaza.com/>

6. 参加対象

ローバースカウト
高校 3 年生のベンチャースカウト(ローバー部門への上進予定者)
※県内スカウトに限らず、県外からの参加も歓迎します。

7. 募集定員

30 名程度
※応募多数の場合は調整を行うことがあります。

8. 参加費

¥1,000/1 日
※両日参加の場合は¥2,000
※会場費・資料代・昼食代等を含みます。

9. プログラム概要(予定)

【1 日目】ローバースカウトとしての基礎理解
スカウト運動とローバースカウト部門の位置づけ
ローバーリング (Rovering to Success)
セルフエグザミネーション(自己内省)
個人ワーク：価値観・関心分野の整理
ローバースカウトとしての行動コミットメント作成
【午後・特別プログラム】
「DEI 理解推進フォーラム in 新潟」
時 間：13:00～17:00
担 当：坂井天真(阿賀野第 1 団ローバースカウト)
特別講師：菊池桐子(ボーイスカウト日本連盟 DEI 特別委員会)プログラムのポイント
DEI(多様性・公平性・包摂性)の基本理解
社会に存在する「無意識の偏見(アンコンシャス・バイアス)」
スカウト活動・日常生活・社会参画へのつながり

- ・ この特別プログラムは、DEI を理解する絶好の機会です。
- ・ ローバースカウトだけでなく、すべてのベンチャースカウトにぜひ参加してほしいプログラムとなっています。
- ・ 特別プログラムのみ参加のベンチャースカウトの参加費は無料となります

【2日目】社会とローバースカウト

社会貢献に関するパネルディスカッション(外部講師)

テーマ

- 災害支援
- 貧困支援
- 公民(シティズンシップ)
- ジェンダー平等
- 地域創生
- ボランティア

外部講師

- ・ 飯野 すすむ (新潟県議会議員)：若者育成・社会参画
- ・ 中野 充 (新潟青陵大学・福祉心理こども学部臨床心理学科准教授)：若者の社会参画・学び
- ・ 成川 一正 (日本防災士会新潟県支部事務局長)：社会課題と現場から学ぶ
- ・ 美の よしゆき (新潟市議会議員)：若者育成・社会参画
- ・ 貝原 旭騎 (ボーイスカウト東京連盟 RS)：社会貢献(災害支援・こども支援)
- ・ 菊池 桐子 (ボーイスカウト日本連盟 DEI 特別委員会)：社会のバイアス・ジェンダー平等

振り返り・まとめ

10. 本セミナーで大切にすること

正解を教わる場ではありません

自分の考えを言葉にし、仲間と共有することを大切にします

「やらされる奉仕」ではなく

「自ら選び、関わり続ける社会貢献」を考えます

11. 参加にあたっての留意事項

制服で参加してください

筆記用具を持参してください

原則として2日間すべてのプログラムへの参加をお願いします

参加確定後に詳細を連絡します

12. 申込方法

以下の Google フォームよりお申込みください

<https://forms.gle/8CvPU4NFlxaToKD7>

※ 申込み締め切りは2/28(土)とさせていただきます。

※ 特別プログラムに参加するベンチャースカウトは、`Q11. 参加希望日、の`特別プログラム「DEI 理解推進フォーラム」のみ参加、にチェックを入れてください。



13. 問い合わせ先

日本ボーイスカウト新潟連盟

県コミッショナー 牧島宏之

14. 結び

本セミナーは、「自分のカヌーは、自分で漕ぐ」

ローバースカウトとしての第一歩を踏み出すための機会です。

多くのローバースカウト、そして上進予定のベンチャースカウトの参加を期待しています。